



あさの通信

【発行元】浅野さとし後援会 〒317-0071 茨城県日立市鹿島町1丁目11番13号 TEL 0294-21-5522 FAX 0294-21-3014 asano@asano-office.net

ご報告

日頃の諸活動に対するご理解とご協力に感謝申し上げます。昨年10月の第48回衆議院総選挙で初当選させていただいてから、あっという間に半年が経過しました。この間、衆議院本会議での登壇1回、委員会での質疑5回など充実した議会活動を行うことができました。これもひとえに日頃からお支えをいただいている皆さまのおかげであり、心より感謝申し上げます。

昨年の総選挙直前、民進党は希望の党との合流を決め、候補予定者だった私も希望の党から立候補することを決めました。しかし実際には大変厳しい選挙となりました。選挙後、民進党の参議院議員や自治体議員は希望の党への合流を中止。結果的に民進党がバラバラになってしまった結果を見れば、率直に失敗と言わざるを得ず、半年足らずでこのような形になってしまったことはひとえに私の力不足と考え、皆さまにはお詫び申し上げます。

今、私たちがすべき事は「国民本位の民主的な政治を取り戻すこと」「将来像を描き、挑戦する政治を実行すること」「地域を大切に政治を実現すること」です。私たちは今一度、国民

の信頼を得るにふさわしい政党のあるべき形をゼロから再構築することを決意しました。そのスタートとして「国民民主党」を設立致しました。

「国民民主党」は今後、政党本位・議員本位の政治から脱却し、国民本位の信頼できる政治を作り上げることがをめざします。過去のやり方や既存の枠に捉われず、多くの政党や政治家の力をしなやかに連結し、国民生活の安定と向上のため、現実的な政治を実現する政党となると確信しています。

この度、私自身が今後どのように行動すべきかを考え抜いた結果、「国民民主党」の設立に関わった一人として、この新党への参加を決意するに至りました。昨年の総選挙の際、様々な思いがあった中でも「希望の党」と書いて支援してくださった皆さまのご期待に応えるためにも、新党とともに私自身も成長し、近い将来、必ず信頼と実力のある政治家となれるよう精進を重ねてまいります。何卒、皆さまのご理解と、引き続きのご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

2018年5月吉日
衆議院議員

浅野 哲

【浅野さとしプロフィール】

1982年9月25日生まれ(35歳)

青山学院大学大学院修了、(株)日立製作所日立研究所、日立製作所労働組合研究所支部執行委員、衆議院議員大畠章宏秘書、2017年10月の第48回衆議院議員総選挙において初当選。 家族は妻と娘の3人家族。 日立市在住。

新たな政権を担う政党へ

～総勢62名で「国民民主党」発足～

5月7日、東京都内のホテルで新党「国民民主党」の設立大会が開催され、民進党の大塚耕平参議院議員、希望の党の玉木雄一郎衆議院議員が共同代表に選任されました。新党参加者は衆議院議員39名、参議院議員23名の計62名。大会での両代表挨拶のポイントをご紹介します。

私たちは「対決ではなく解決」を示す政党です。



玉木共同代表

私たちは「政策集団」として、徹底した政策論争を行っていきます。新しい政策で日本の新たな活力を生み出していく、それが私たちが結党する大きな目的の1つです。そのための総合戦略として「革新的テクノロジー」「国民の生活不安の解消」「地方と地域コミュニティ」を重視した取組みを進めます。こうした取組みを展開していくことで、例えば「自動運転によって、地方における移動困難者がなくなる」「人生のあらゆるステージで生活不安と貧困から解放される」。こんな明るい未来を、私たち国民民主党でリードしていきましょう。

民主主義を高める。国民生活を向上させる。



大塚共同代表

私たちには国民の皆さんに対して政権選択の機会を提供する責務があります。国民民主党は「中道改革政党」です。「中道」とは単に真ん中とか中間を表すではありません。異なる意見を否定せず、熟議を尽くして合意に至る議論の作法です。つまり、民主主義そのものです。自由闊達(かつたつ)な議論をして国民の皆さんに明るい未来を感じていただける政策を打ち出しましょう。私たち国民民主党は、民主主義を高め、国民生活を向上させ、国民経済を発展させるために新たなスタートを切ります。ゼロからの出発です。

国民民主党の基本政策のポイント

私たちは政策実現者でありたい

国民民主党は改革中道政党です

特定の主義主張に偏るのではなく、リベラル・保守の対立を乗り越え、諸問題に対し現実的に向き合う「改革中道政党」として、具体的な解決策を示します。

根本理念としての「共生」

私たちが最も大切にしたい価値は、「共生」の理念。世界中で社会の分断が広がっているいま、「時間的な共生」「社会的共生」「地球的な共生」を重視します。

責任ある再分配政策で暮らしを守る

格差や貧困が進んでいる今、再分配機能を強化し、「人生100年時代」に、誰もが安心して暮らせる生活保障の仕組みを作ります。

現実的平和主義

戦後追求してきた平和主義は、絶対に守り続けます。厳しさを増す安全保障環境の中で、現実的な対応を示し、国民の生命・財産、我が国の平和と安全をしっかり守ります。

日本をアップデートする

私たちは「未来を先取りする改革政党」です。最新の科学技術の発展を応援するエコシステムをつくり上げ、「イノベーション・ニューディール政策」を掲げます。

私たちの基本姿勢は対決ではなく解決。 私たちがめざすものは「格差・分断社会」ではなく「安心・共生社会」